

新しい教科書、どう使う？

— 中学年編 —



武蔵野市立桜野小学校
おむら さちこ
大村 幸子 先生
Sachiko Omura

— 「話すこと・聞くこと」のご研究をされていると伺いましたが、新教科書はいかがですか。

学習活動や指導内容がより一層充実しているという印象をもちました。新しく教材となっ



3上p116-117「山小屋で三日間すごすなら」

た、対話の練習「山小屋で三日間すごすなら」（三上116ページ）「あなたなら、どう言う」（四上118ページ）は、小さな単元なので、指導事項を明確に指導できますね。学習時期が夏休み明けなので、ゲーム感覚で、楽しみながら取り組めるとよいかと思っています。「話し合い」の指導は、大きな単元の中で扱うと、活動に重きが置かれ、指導事項がいまいになりがちです。「対話の練習」が新しく入ったことで、小さな単元で「話し合い」について取り立てて学び、その後、大きな単元で実際に起こりうるような場面を設定して、使える力を身につけていくという学習の流れがより一層とりやすくなるでしょう。

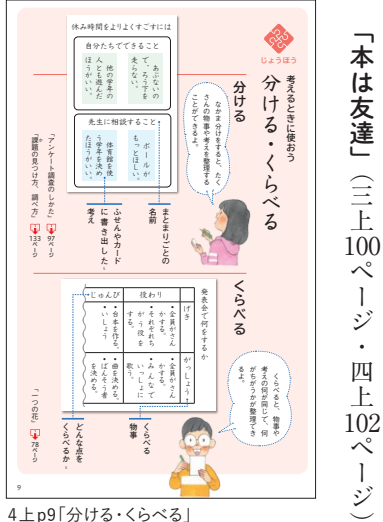
— 年間を通したつながりも大切なんですね。

今回の教科書では、「言葉の準備運動」↓「聞く」↓「対話の練習」↓「話し合う」↓「話す」の順に単元が配置されています。教科書が「聞

考に関わる内容は、どの単元でも大切な要素となってきましたが、教師から提示しないと、子ども自身では自覚的に身に付けていくことができない場合もあります。そこで、付せんを使って仲間分けしたり表を作ったりする活動を行い、その方法を教室に掲示するとよいと思います。そうすることで、年間のいろいろな学びに生かしていくことができるでしょう。

同じ情報教材の「全体と中心」「考えと例」も、新しい指導事項を子どもにどのような言葉で伝えればよいのか、わかりやすく言語化されているので、説明的文章を学習する前に時間をとって指導しようと思います。

— 新学習指導要領では、読書も重視されています。



4上p9「分ける・くらべる」

「本は友達」（三上100ページ・四上102ページ）

は、作品も新鮮ですが、単元の作りが新しいなと驚きました。これまでの教科書では、読み物教材を学習した後に読書活動が位置づけられていました。新教科書では、読書活動の後に、参考資料のような扱いで読み物が掲載されています。本に親しむ活動が学習の流れの中心となっていて、まさに「本は友達」といえる単元の作りですね。

例えば、三年では、「鳥になったきょうりゅうの話」について発表するという活動が設定されています。発表している例（三上104ページ）を見てみると、本のテーマ、詳しい説明、自分の考えといった発表のポイントがわかりやすく示されています。そのポイントを意識しながら、後に掲載されている「鳥になったきょうりゅうの話」を読むと、文章のどの部分をどのようにに抜き出したり、言い換えたりして発表するのか、参考にできます。こうした学習の流れは、子どもたちの思考に合っているのではないかと思います。

— 全体として、新しい教科書にどのような印象をもたれましたか。

手引きがとても丁寧ですね。指導事項を子どもにどう伝えるのが、具体的に書いてあった

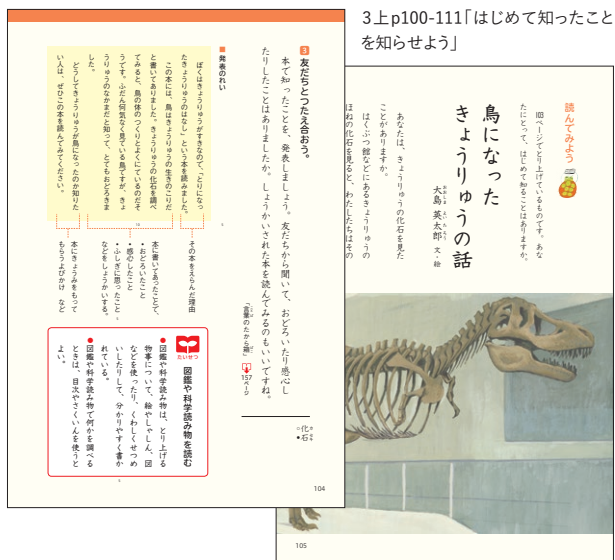
「こと」から始まっているのは、とてもよいことだと思います。授業における子どもたちの姿を見ていると、「聞く」ことがなかなかできないのです。しかし、教師は、評価がしやすいスピーチに重きを置いてしまいがちです。聞くことをコミュニケーションの基本なのですが、指導が難しいという実態があります。

聞くことの指導においては、聞き方や質問の仕方といったスキル面だけでなく、相手の考えを認め、尊重するという情意面も大切にしたいと考えています。今回、各単元の「ふりかえろ」が充実しましたが、「もっと知りたい、友だちのこと」の「ふりかえろ」（三上43ページ）には、「しつもんをする」と、どんなにいいことがありますか」とあります。このように、聞くこと、質問することのよさを振り返ることで、相手の考えを尊重しながら聞く姿勢を学ばせていきたいですね。

— 注目の新教材はありますか。

ぜひ活用したいのが、巻頭の情報教材「分ける・くらべる」（三・四年上下巻9ページ）です。学年の初めに、小単元を設定して、ゲームのような感覚で楽しく取り組めるとよいですね。思

3上p100-111「はじめて知ったことを知らせよう」



り、子どもの姿が載っていたりするので、教材研究に役立ちそうです。

特に、発表や文章の例が充実しています。学習で押さえない要素がきちんと盛り込まれて、ポイントが示されています。まずは教師が教科書に書いてある発表や文章の例を分析して、指導の手がかりにし、教科書を活用したいと思います。

— ありがとうございます。